

平成27年度開校式 校長挨拶

H27. 4. 5

おはようございます。 校長をやらせていただいています隅田です。

平成27年度の始まりに際し、挨拶させていただきます。

初めに、保護者の皆様には 平素から堺ラグビースクールの活動にご協力ご支援をいただきまして、誠にありがとうございます。

堺ラグビースクールは、開校してより今年で29年目を迎えます。

来年度は節目の30年目を迎えますが、此処までの道のりは決して平たんなものではありませんでした。

私も3代目の校長を拝命してより、今年で5年目を迎えます。

組織で言えば、節目の年です。 スクールが開校した初心の志を常に忘れず、新しい試みを取り入れて行くことも大事なことだと思っています。

初代の中西校長、杉江副校長、大塚副校長の創設時のご苦勞と永年に亘るリーダーシップの後、尾原前校長、花井前副校長の新たな取組ご尽力のお蔭で、順風満帆に活動していた堺ラグビースクールでしたが、平成22年の夏合宿で熱中症事故により貴い生徒の命を亡くしました。

今日も最初に奥田亮介君に黙とうを捧げたのは、彼の事を決して忘れて安全第一でスクールの運営していくことを誓うためです。 安全に対しては一切の妥協をしないで運営していきます。

新しい取組としては、昨年度に広報委員会を立ち上げて、前保護者会会長の藤岡様に委員長をお願いしたところ、ラグビースクールの広報活動が非常に活発となりましたことはいずれの限りです。

生徒募集のビラ配りや Facebook での PR 活動、写真撮影班の充実などスクールがより活発になってきました。

また「創立30周年記念行事 準備委員会」も発足して、今年は保護者の皆様のご協力をいただき いろいろな準備に邁進しなければなりません。 これから声掛けをしていきますので、積極的なご参画をよろしくお願ひします。

また先月にはスクールの卒業生達に声をかけて、スクール練習に顔を出してもらう機会を作り、その後 お弁当昼食会で卒業生と話をしました。 これからも卒業生が帰ってきてもらえるスクール作りをしていきたいと考えています。

次に、生徒諸君への話をさせていただきます。

毎年 始まりの時に皆さんに心に残るような話を！と思ってやっていますが、去年は私が何を皆さんに話をしたのか？ 覚えている人はいますか？

手を挙げてください。

そうです。「フェアプレイの精神」の話でしたね。

「フェアプレイ宣言」に書かれていることは、本当に大事なことです。

昨年1年間 この事を思っけてプレイした人は手を挙げてください。

誰もいない！ とは残念なことです。

2年前にも「堺ラグビースクールはフェアプレイ精神がしっかりと浸透しているスクールだ」と言われるようにみんなでできちんとやってみましょう。」とお願いしました。

本当に大事なことなので、もう一度読み上げます。

今度こそ忘れないでください。

「フェアプレイ宣言

私はスポーツを愛する者として、何ごとにも全力で取り組み、精神・肉体ともに成長させることに努めます。そして、フェアプレイを通じて思いやり、誇り、努力、勇気を最大限に発揮し、その力を人に、地域に、社会のために生かしていきます。そのための具体的な行動として、「あくしゅ、あいさつ、ありがとう」を実践していくことを宣言します。」

(日本体育協会が薦めているこの運動の参加者は、1年前 堺ラグビースクールは46,750番目でした。そして昨日 調べてみたら現在は、88,339の賛同者です。全国的にまだまだ認知されていませんね。)

堺ラグビースクールは、生徒のみならず指導者、保護者も含めてみんなでこの「フェアプレイ宣言」を実践していくことを もう一度誓います。

今回は 指導者の皆さんにもお話したいことがあります。

昨日 大阪府協会の「安全推進講習会」に参加してきました。ラグビーという競技の持つ危険性に対して、万全の準備をして指導に当たることが大事です。

私は組織の代表責任者として、みなさん全員に安全推進意識の浸透を図り、安全を維持する使命を認識しました。具体的には本日午後からの運営委員会にて進めてまいりますので、これからもよろしくお願ひします。

今年のお話は、安全に始まって安全に尽きるということで終わります。

ありがとうございました。

堺ラグビースクール 校長 隅田輝雄